

		<p>2 可否の一票を投ずるとすれば反対せざるを得ない。理由は説明会を通して、現状では住民の理解が不十分であると思うことです。また、未解決の対応策も多い点です。</p> <p>2 他都市が実施しているから、では安易すぎる。 有料化にすべきは従来どおりの収集ではなく、戸別収集は無理としても、アパート等集合住宅へのマナー徹底など、それなりの努力をすることを含め付加価値をつける。</p> <p>2 ごみの減量化は経費等を含め最優先課題だと認識し、有料化はその手段だと思います。ただし、有料化の場合、合意は当然ですが、私達里山に住む者として「不法投棄」の増加や「持ち込み」(防止などの対策)に、有料化での使途の明確化を図ってほしい。有料化を図ることでの行政の窓口を一本化してほしい。</p> <p>2 9月30日開催の町長会で、市のパンフを説明。山間地の町会では、不法投棄がこれまで以上に増えるのではとの危惧の意見。</p> <p>2 家庭ごみは、平成18年度の121,700tをピークに平成26年度は104,500tと年々減りつつあるなかで、何故家庭ごみを有料化するのか。 避けて通れない課題という意図が分からぬ。</p> <p>2 行政の説明会を聞いたが、回答があまりにも単純で、もっと確信的な回答がほしい。 あの程度の説明では、納得していない。いずれは有料にしなければならないことは分かっている。それには、地域行政がうまく行くような「殺し文句」があればよい。</p> <p>2 不法投棄の監視活動をきめ細かく実施してほしい。 各町に設置されているゴミステーションの行政による監視活動を徹底してもらいたい。</p> <p>2 家庭ごみ有料化の基本的な理由(内容)は概ね理解はできるが、まだまだ説明不足な点が多い。具体的な説明が少ない。</p> <p>2 消防、公民館など金沢方式との関係に疑問。住民に対する経費負担が多い。 ごみの減量化になるとはあまり思われない。むしろ不法投棄が多くなる心配がある。 ごみ集積場の管理や設備費用について何か(対策を)考えているか。</p>
		<p>3 残り17町会の説明会は10月12日、21日に実施。会の出席者はどうせ反対してもやるんでしょう。方向は決まっているのでしょうかとの空気が強い。</p> <p>3 当校下での説明会は「異論なく完了」と聞いています。</p> <p>3 2~3の町会で今後実施予定。</p> <p>3 今後の予定なし。</p> <p>3 質問したことについては持ち帰り検討して回答を出すということでしたが未だに提出されていない。</p> <p>3 有料化した財源をどのように市民に還元するか(ステーションの整備など) リサイクルの方法ももっと分かりやすく説明する必要があるのではないかと思う。 会議、説明会は女性の方の参加願いをした方が良いのでは。</p>
		<p>4 ①有料化=減量化・資源化率向上という考えにはどうしても同調できない。無理に定義づけしようとしている感がある。</p> <p>4 ①時代の趨勢として有料化も必要と考えるが、市民の理解が得られていない段階での実施は早過ぎる。テスト期間を設け問題を洗いだし再度検討、説明会を開催。</p> <p>4 ①ごみの減量・資源化について、効果は現状からみてあまりのぞめない。 ごみの分別について徹底の方が効果は大きい。ただ方針が変化するようではダメである。 金沢は住むことにより経費が多くかかる。住民に負担の大きいところというのは良くないのではないか。他都市との比較をいうと金沢方式との関係を言いたくなる。 ②多人数の世帯は出るごみも多い。少子化を防ぐ、子どもを増やすという政策がありながら大家族が大きな負担を強いられる。別の方法で多人数の世帯には何がしか還付することは考えられないか。(負担の公平に反するが) ②高齢者のごみ出しにはステーションが遠すぎ冬季間は困難。高齢者世帯への戸別収集を考える。 ③学生外国人のごみ出しルールの徹底を図る説明会の実施。他町会からの持ち込みごみ処理、特に違反ごみは市が直接処理すること。 ③制度が導入されれば、町会の負担(町長の仕事)が増えることは間違いない。収集されない違反ごみは、最終は市が回収するというが、根本的な解決にはならない。また、袋を開けて違反者を特定する(町長立ち会いのもとらしいが)というが、現在でもこれを行っているが、特定できない(巧妙な)場合が多い。 未回収ごみを置いておく場所もない。 警察との連携、パトロール強化は、主に山間部等民家の少ない場所での不法投棄を対象としていると考えます。これを町内のゴミステーションで実施した場合、住民がお互いを監視しあうことになり、良好な住民関係を壊すおそれがある。監視カメラも(現在20基稼働中のことです)町内のステーションに設置することはまず考えられ</p>

- ない。山間部のみでの増設と思うが、効果があるのか疑問。
- 4 ③啓発看板の増設、監視パトロールの強化に加え、警察などと連携を強化すると説明されているが、中山間地域では山林、耕作放棄地への不法投棄が増えるのではないか。実効性があるか疑問である。
 ③ごみ集積場の管理は町会の班長で、大変になると思う。また、不法投棄ごみはごみ置き場にではなく、県道市道の人気のない藪で、トラック一車分とかであり大変です。当分は対応すると思いますが、文句は町会長に入ります。
 ⑤少子高齢化が進み人口も減少していく中では、減量化が進む。有料化の理由にごみ減量化は理屈に合わない。もっと、インパクトのある分かりやすい理由を考えるべきだ。
 ⑤校下の約半分の町会を対象に説明会を実施。市の資料は「家庭ごみの有料化について」と表示されたグリーン色のパンフのみ。(DVDで同じ内容の説明があった)説明会参加住民は、まず有料化ありきの印象を受け、態度を硬化させた印象は否めない。また、講師の環境政策課の担当者も勉強不足、迫力不足は否めず、何が何でもこの方針(有料化)でやり抜くといった気迫も必要と思った。
 ⑥例えばLED照明の更新があるが、具体案は何も出てきていない(一年前から変わっていない)。年間の更新数量は現行50世帯に一灯であるが、これを撤廃するとか、30世帯に一灯更新するといった具体的な方策を示してほしい。
 ⑥ごみ処理の費用は収集ばかりではなく、焼却場最終処分場の設置、維持管理に莫大な費用が必要であると同時に嫌悪施設のイメージもあり周辺住民に多大な迷惑を及ぼしている。また、その対策にかかわっている職員の苦労も考慮し、可能な限り協力すべきだ。
 ⑦紙類、ダンボールの回収日を生ごみ回収とは別に設ける。これが実施されれば有料化も必要ないのでと思う。また、減量化、資源化率向上の一番の方策である。古紙の集団回収(当校下では新聞・チラシのみ)でPTA、子ども会活動の一環としての効果はあると思う。(個人的には、毎朝の新聞折り込み広告ちらしやポストインされる情報誌等は断りたいと思う。)
 ⑦資源ごみの収集回数を増やすはどうか。
 ※生ごみに関し、マンション、アパートでは、10世帯以上の入居者があれば、市で戸別収集するというが、これをオーナー、管理会社に徹底(義務付け)させてほしい。(これは有料化にかかわらず実施願たい)
 学生に対する説明会は毎年行うこと。外国人向けのパンフも十分備え、行きわたらせること。オーナーや管理会社に任せきりにしないこと。
 ごみステーションの場所の確保に苦労している町会も多い。使用していない空き地(空き家)を借りてステーションとして利用する場合等に、市の協力がほしい。(財政面も含め)
 試算では4億円の手数料収入で、2億円の利益を見込んでいるが、取りすぎではないか。売上げの半分が利益になるという点では、超優良企業である。L=1円は高すぎる。
- 4 中山間地域を含む町会では、不法投棄の増加が懸念され、残処理の問題や町会役員の負担がこれまで以上に増えると思われる。
 そのほか、他都市が有料化しているから金沢もと言える家庭ごみ有料化問題。この際「金沢方式」という金沢独自の税外負担のあり方についても検討委員会で議論されては如何か。有料化ありきの検討委員会であってはならないと思います。
- 4 行政のメリット・デメリットならびに地域のメリット・デメリットについて誰でも分かる説明がほしかった。
 従来のごみの出し方の内容・説明の明確化。
 違反ごみが出た時の始末の仕方?誰がするのか?地域には限度がある。
 学生(留学生を含む)のルールの指導、また管理会社への指導の徹底。
- 4 市議会主催のごみ有料化に対する市民集会をはじめ町連、ブロック集会、地域集会と数回の説明会を聞いてきました。将来の金沢市の財政また環境行政をどう進めるべきか理解できます。
 無料がいきなり有料になるのでは「反対」は当然の答えだと思われます。
 何回も聞きましたが、今後どう市民に理解してもらえるか資料不足で明確な解答ができていません。
 各町会長さん班長さん女性の細かい質問にきちんと答えられるような資料をもっていないのが問題だと思います。
 例えはごもステーションの設置の指導、ステーションの整備に対して行政の補助、学生との対話集会の検討、また不法投棄の問題などどんな質問にも答えられるよう環境政策課の行政力が不足しているように思われる。

		<p>2 当地区、単位町会での説明会は、現在2町会のみであり、まだ十分な説明周知がなされておらず、理解が不足している。また、説明会の意見に対する説明も具体的ではない。</p> <p>2 ごみの減量化ができる(から賛成)。</p> <p>2 当地域ではどんなに反対しても「有料化」との思いが多かったと感じるごられた。ステーション管理や不法投棄等の市の考え方方が徹底され、市民(地域住民が半数以上納得ができる)ことを条件とする。</p>
		<p>3 2町会以外は、町長判断で実施予定なし。(時期尚早との判断)</p> <p>3 10月下旬に一町会で行う。町長の話によると、有料化に全く反対の意見はない。だから決定してから、実際の方法を含めて説明してくれれば良い。</p> <p>3 他は書類やパンフレットによって住民理解に努めたもの、今後有料化実施が決まれば再度説明を求める。</p>
		<p>4 金沢方式が導入されている現状で、有料化によるさらなる市民への負担がどうしても必要か。 他都市が導入しているから金沢もではなく、ごみの減量化、リサイクル化率向上を図るため、分別の細分化、その他ルールの見直し案をまづ取り組むべきと考えます。どうしても導入が必要な理由が明確であり、市民の理解を得ることができれば、説明会の意見に対する、より具体的な対策を明示した段階で導入に踏み切ってほしい。</p> <p>4 別紙に書かれている「市の考え方」を住民によく説明し、また図式パンフレットを作成して行けば、賛同は得られると思う。</p> <p>4 資源化対策に関して分別、種別の仕分けの徹底指導、市全体がごみの無いきれいなまちづくりのモデルに()方策、弱者(高齢者・障害者等)の援助対策をきちんと決めて地域住民に徹底し互助関係をうまく図れるように指導徹底してほしい。 不法投棄に対しては特に徹底して取り締まり強化を図り現在でも山間部等で多数の不法投棄に対してまだまだ取り締まりが徹底していない。 必要。市民総意のごみ資源化や環境美化に市民としてどんなことができるのか今一度考えたうえで真の有料化に移行してほしい。</p>